

《啓蟄》

4 啓蟄や小惑星に砂けむり 昭子

はやぶさ2のちよつと感動的な脚！啓蟄効いてますね。(美紀)

5 啓蟄や指が袴めく靴の中 節子

このころの足がうずうずするような感じ。(あかり)

2 ス 啓蟄や捨櫓やはらかに匂ひ とちおとめ

やわらかく匂う捨櫓というのが、啓蟄らしくていい。(きさ)

《種》

4 ス 罇や標本箱の絶滅種 木聖

生と死、動と静の対比。(雀)

5 ス 花種蒔く地上に星座置くやうに 三晴

小さなものへの愛おしさに溢れている。(すみれ)

3 ス ささほどの音とも違ふ種袋 イネ

さつきとはちよつと違ふみたいと、振る姿、聞こえる音に春を。(英花)

《自由》

7 如月の誰でも弾いていいピアノ 雀

話題のピアノ。名称が取り合わせで詩に。冷やかさ温かさの同居。(克憲)

3 ス 初ざくら禽のつめたき脚が来て りりい

繊細な脚を思います。特選。(雀)